



# 令和3年度 福岡県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項

福岡県教育委員会・古賀高等学校組合教育委員会

- **求める教師像** 福岡県教育委員会では、次の資質を有する教師を求めています。  
①子どもが憧れる人間的魅力 ②子どもに対する広く深い愛情 ③教師としての強い使命感
- **昨年度からの変更点** スポーツ成績優秀者について、第一次試験において試験の免除を拡大し、特別選考として実施します。
- **注意事項** 新型コロナウイルス感染症の影響により、試験の実施方法及び日程等を変更する場合があります。

〈選考日程〉

| 志願書受付期間               | 第一次試験                 | 予備日      | 第一次試験<br>合格発表 | 第二次試験         | 第二次試験<br>合格発表 |
|-----------------------|-----------------------|----------|---------------|---------------|---------------|
| 5月14日(木)～<br>5月29日(金) | 7月11日(土)～<br>7月12日(日) | 7月19日(日) | 8月上旬          | 8月中旬～<br>9月上旬 | 10月中旬         |

※ 台風等自然災害が発生し、第一次試験の実施が困難な場合は、7月19日(日)の予備日にて実施する可能性があります。

〈現職教員特別選考(県外実施)〉

小学校教員、中学校教員及び特別支援学校教員の現職教員特別選考試験は、福岡会場の他に、関東会場でも実施します。希望する会場を1つ選択してください。

| 会場   | 志願書受付期間               | 第一次試験 | 第一次試験<br>合格発表 | 第二次試験 | 第二次試験<br>合格発表 |
|------|-----------------------|-------|---------------|-------|---------------|
| 関東会場 | 5月14日(木)～<br>9月25日(金) | 11月上旬 | 11月下旬         | 12月上旬 | 12月下旬         |

※ 高等学校教員、養護教員及び栄養教員は、福岡会場のみの実施です。

※ 関東会場の詳細は決まり次第ホームページへ掲載する予定です。

※ 試験会場及び実施日は受験票で指定します。

## 1 選考区分、試験区分、教科(科目)及び採用予定数

「(1) 一般選考」及び「(2) 特別選考」のうち、いずれか1つの試験区分・教科(科目)を選択して出願することができます。受験資格はP.2～で確認してください。

なお、古賀(古賀競成館)高等学校教員を志願する者については、「一般選考」のみとなります。

(1) 一般選考

| 試験区分                | 教科(科目)及び採用予定数 |   |          |        |          |        |
|---------------------|---------------|---|----------|--------|----------|--------|
| 小学校教員<br>(一般)       | 620名程度        |   |          |        |          |        |
| 小学校教員<br>(英語有資格者)   | 50名程度         |   |          |        |          |        |
| 中学校教員               | 国語            | 37名程度、  | 社会       | 37名程度、 | 数学       | 35名程度、 |
|                     | 理科            | 37名程度、  | 音楽       | 16名程度、 | 美術       | 11名程度、 |
|                     | 保健体育          | 41名程度、  | 技術       | 14名程度、 | 家庭       | 14名程度、 |
|                     | 英語            | 38名程度   |          |        |          |        |
| 福岡県立高等学校教員          | 国語            | 17名程度、  | 地理歴史(歴史) | 10名程度、 | 地理歴史(地理) | 5名程度、  |
|                     | 公民            | 5名程度、   | 数学       | 6名程度、  | 理科(物理)   | 4名程度、  |
|                     | 理科(化学)        | 7名程度、   | 理科(生物)   | 4名程度、  | 保健体育     | 19名程度、 |
|                     | 音楽            | 2名程度、   | 美術       | 2名程度、  | 書道       | 7名程度、  |
|                     | 家庭            | 13名程度、  | 農業       | 5名程度、  | 工業(機械)   | 16名程度、 |
|                     | 工業(電気・電子)     | 15名程度、  | 工業(土木)   | 4名程度、  | 商業       | 6名程度、  |
|                     | 情報            | 8名程度、   | 英語       | 18名程度  |          |        |
| 古賀(古賀競成館)<br>高等学校教員 | 数学            | 1名程度、   | 理科(物理)   | 1名程度、  | 英語       | 1名程度、  |
|                     | 保健体育          | 1名程度  |          |        |          |        |
| 特別支援学校教員            | 小学部           | <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">           110名程度         </div> <div style="font-size: 2em;">{</div> <div style="font-family: monospace; padding: 5px;">             国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語<br/>             国語、地理歴史(歴史、地理)、公民、数学、理科(物理、化学、生物)、<br/>             保健体育、音楽、美術、書道、家庭、工業(機械、電気・電子、土木)、<br/>             商業、情報、英語           </div> </div> |          |        |          |        |
|                     | 中学部           |   |          |        |          |        |
|                     | 高等部           |   |          |        |          |        |
| 養護教員                | 40名程度         |   |          |        |          |        |
| 栄養教員                | 3名程度          |   |          |        |          |        |

(注)① 小学校教員(英語有資格者)の試験区分で出願する者は、英語有資格者A特例の特例申請要件を満たす者に限ります。

② 小学校教員(英語有資格者)の受験者のうち不合格者は、小学校教員(一般)の試験区分に含めて選考を行います。

(2) 特別選考

| 選考区分 |                   | 対象となる試験区分及び教科(科目)  | 採用予定数    |
|------|-------------------|--|----------|
| I    | 現職教員特別選考          | 小学校教員(一般)、中学校教員、県立高等学校教員、特別支援学校教員、養護教員                               | 一般選考に含む。 |
| II   | 元県内正規教員特別選考       | 小学校教員(一般)、中学校教員、県立高等学校教員、特別支援学校教員、養護教員                               | 一般選考に含む。 |
| III  | スポーツ成績優秀者特別選考     | 県立高等学校教員(保健体育)   | 一般選考に含む。 |
| IV   | 民間企業勤務経験者特別選考     | 中学校教員(理科、技術、英語に限る。)、県立高等学校教員(理科(物理、化学、生物)、工業(機械、電気・電子、土木)、情報、英語に限る。) | 一般選考に含む。 |
| V    | 教職大学院修了予定者特別選考    | 小学校教員(一般)、小学校教員(英語有資格者)、中学校教員、県立高等学校教員、特別支援学校教員、養護教員、栄養教員            | 一般選考に含む。 |
| VI   | 障がいのある人を対象とした特別選考 | 小学校教員(一般)、小学校教員(英語有資格者)、中学校教員、県立高等学校教員、特別支援学校教員、養護教員、栄養教員            | 10名程度    |

〈併願について〉

- ① 中学校及び県立高等学校教員を希望する者のうち、以下の場合は併願することができます。
- 中小併願** 中学校教員を希望する者は、第2希望として小学校教員(一般)を併願することができます。ただし、併願する双方の免許状所有者(取得見込みの者を含む。)に限ります。また、中高併願との重複はできません。
- 中高併願** 中学校又は県立高等学校教員希望者で国語、社会(地理歴史、公民)、数学、理科、保健体育、音楽、美術、家庭又は英語を希望する者は、第2希望として県立高等学校又は中学校の同一教科を併願することができます。ただし、併願する双方の免許状所有者(取得見込みの者を含む。)に限ります。
- ② 高等学校教員を希望する者は、福岡県立高等学校又は古賀(古賀競成館)高等学校のうち1つを選択して出願してください。これらの学校間の併願はできません。

2 受験資格

(1) 試験区分別の必要な免許状

|               |   |
|---------------|---|
| 小学校教員(一般)     | 次のア、イのいずれかに該当する者  |
| 小学校教員(英語有資格者) | ア 受験校種・教科の普通免許状所有者又は令和3年3月31日までに取得見込みの者   |
| 中学校教員         | イ 受験校種・教科の福岡県教育委員会から授与された特別免許状所有者又は令和3年3月31日までに取得見込みの者  |
| 高等学校教員        |   |
| 特別支援学校教員      | 受験する部に対応する校種・教科の普通免許状及び特別支援学校教諭普通免許状所有者又は令和3年3月31日までに取得見込みの者<br>※ 特別支援学校教諭普通免許状については、次のア〜ウのいずれかの領域とする。<br>ア 視覚障害<br>イ 聴覚障害<br>ウ 知的障害・肢体不自由・病弱の全て<br>※ 盲学校、聾学校及び養護学校教諭普通免許状の所有者については、それぞれ、視覚障害、聴覚障害及び知的障害・肢体不自由・病弱の領域の特別支援学校教諭普通免許状の所有者とみなす。 |
| 養護教員          | 養護教諭普通免許状所有者又は令和3年3月31日までに取得見込みの者   |
| 栄養教員          | 栄養教諭普通免許状所有者又は令和3年3月31日までに取得見込みの者   |

(2) 全ての受験者に共通する受験資格要件

- ア 昭和36年4月2日以降に出生した者  
イ 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない者

(3) 一般選考における特例区分別の申請要件

| 一般選考(特例区分) |                     | 特例申請要件   |
|------------|---------------------|--|
| 一般選考(特例あり) | 【特例①】<br>現職者        | 令和2年5月14日時点で、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の正規教員として勤務している者(任期を定めて任用される者及び非常勤の者を除く。)(校種等及び教科(科目)を問わない。)   |
|            | 【特例②】<br>講師等経験者     | 次の①と②の両方を満たす者<br>① 福岡県内(福岡市及び北九州市を含む。)の国公立学校(小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校)において、常勤講師(栄養を除く。)、非常勤講師、助教諭、養護教諭(任期を定めて任用される者)及び養護助教諭(学校栄養士代理職員及び技師(任期を定めて任用される者)を除く。)としての勤務経験がある者又は福岡県内の国、地方公共団体もしくは独立行政法人が設置する教育施設(学校を除く。)において、指導業務に従事した経験がある者。<br>② 平成22年4月1日から令和2年5月29日までの期間に、 <u>通算24月以上の①の経験を有する者。</u><br>※ <勤務期間の算定><br>・ 非常勤講師としての勤務経験は、その勤務期間の月数に1/2を乗じ、小数点以下を切り捨てて算出する。<br>・ 同一月に複数の勤務経験がある場合には、いずれか一方の期間のみを対象とする。 |
|            | 【特例③】<br>国際貢献活動経験者等 | 次の①と②の両方を満たす者<br>① 独立行政法人国際協力機構法(平成14年法律第136号)に基づく、「青年海外協力隊」、「日系社会青年ボランティア」、「シニア海外ボランティア」又は「日系社会シニア・ボランティア」もしくは文部科学大臣が認定する日本人学校の教員としての派遣経験(研修期間を含む。)がある者。<br>② 平成22年4月1日から令和2年5月29日までの期間に、 <u>通算24月以上の①の経験を有する者。</u>   |
|            |                     |  |

| 一般選考（特例区分）                                     |            | 特例申請要件  |
|--|------------|---|
| 一<br>般<br>選<br>考<br>（<br>特<br>例<br>あ<br>り<br>） | 英語有資格者A特例  | <p>【特例④】 次の①及び②～⑥のいずれかを満たす者</p> <p>① 小学校教員に出願する者。</p> <p>② 中学校教諭（英語）又は高等学校教諭（英語）免許状を有する者（取得見込みの者を除く。）</p> <p>③ 実用英語技能検定 2級以上合格者<br/>（平成27年4月1日以降に合格したものに限る。）</p> <p>④ TOEIC 550点以上取得者<br/>（平成27年4月1日以降に取得したスコアに限る。）</p> <p>⑤ TOEFL PBT440点以上 又は iBT42点以上取得者<br/>（PBTは平成27年4月1日以降、iBTは平成30年4月1日以降に取得したスコアに限る。）</p> <p>⑥ 上記③～⑤と同等の資格を有する者の中で特に教育委員会が認める者。</p> |
|  | 英語有資格者B特例  | <p>【特例⑤】 次の①及び②～⑤のいずれかを満たす者</p> <p>① 中学校（高等学校併願者を除く。）又は特別支援学校（中学部）教員の「英語」に出願する者。</p> <p>② 実用英語技能検定 準1級以上合格者<br/>（平成30年4月1日以降に合格したものに限る。）</p> <p>③ TOEIC 730点以上取得者<br/>（平成30年4月1日以降に取得したスコアに限る。）</p> <p>④ TOEFL PBT550点以上 又は iBT80点以上取得者<br/>（平成30年4月1日以降に取得したスコアに限る。）</p> <p>⑤ 上記②～④と同等の資格を有する者の中で特に教育委員会が認める者。</p>   |
|  | 英語有資格者C特例  | <p>【特例⑥】 次の①及び②～⑤のいずれかを満たす者</p> <p>① 中学校（高等学校併願者に限る。）、高等学校又は特別支援学校（高等部）教員の「英語」に出願する者。</p> <p>② 実用英語技能検定 1級合格者<br/>（平成30年4月1日以降に合格したものに限る。）</p> <p>③ TOEIC 900点以上取得者<br/>（平成30年4月1日以降に取得したスコアに限る。）</p> <p>④ TOEFL PBT600点以上 又は iBT100点以上取得者<br/>（平成30年4月1日以降に取得したスコアに限る。）</p> <p>⑤ 上記②～④と同等の資格を有する者の中で特に教育委員会が認める者。</p>                                      |
|  | 第一次試験合格者特例 | <p>【特例⑦】 次の①と②の両方を満たす者</p> <p>① 令和2年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験の第一次試験に合格した者。</p> <p>② 合格した試験区分（校種等）、教科（科目）と同一の試験を受験する者。ただし、高等学校教員については設置者ごと、併願受験者については合格した試験区分に限る。</p> <p>※ 前年度において第一次試験合格者特例の対象者であった者は、同特例の対象外とします。</p>  |

(4) 特別選考における選考区分別の受験資格要件

| 特別選考（選考区分）       |                              | 受験資格要件  |
|------------------|------------------------------|---|
| 特<br>別<br>選<br>考 | 【特別選考Ⅰ】<br>現職教員特別選考          | <p>次の①と②の両方を満たす者</p> <p>① 令和2年5月14日時点で、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の正規教員として勤務している者（任期を定めて任用される者及び非常勤の者を除く。）</p> <p>② 受験する校種（特別支援学校においては部）等及び教科（科目）の正規教員としての勤務経験がある者（養護教員については校種等を問わない。）</p>   |
|                  | 【特別選考Ⅱ】<br>元県内正規教員特別選考       | <p>次の①と②の両方を満たす者</p> <p>① 過去に、福岡県内（福岡市及び北九州市を含む。）の国公立学校（小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校）の正規教員として、5年以上の勤務経験がある者。</p> <p>② 受験する校種等及び教科（科目）の正規教員としての勤務経験がある者（養護教員については校種等を問わない。）</p>  |
|                  | 【特別選考Ⅲ】<br>スポーツ成績優秀者特別選考     | <p>次の①と②の両方を満たす者</p> <p>① 高等学校教員の「保健体育」に出願する者（中高併願者は除く。）</p> <p>② 以下の種目において、(ア)又は(イ)に該当する者（高等学校卒業後の実績に限る。）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>野球、陸上競技・駅伝競走、体操・新体操、水泳、バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、ハンドボール、サッカー、ラグビー、バドミントン、ソフトボール、相撲、柔道、剣道、レスリング、弓道、テニス、登山、ボクシング、ウエイトリフティング、ヨット、フェンシング、空手道、アーチェリー、なぎなた、自転車、ボート、カヌー、少林寺拳法</p> </div> <p>(ア) 国際的規模の競技大会（オリンピック、世界選手権、ワールドカップ、アジア競技大会、ユニバーシアード大会等）に日本代表として出場した者。</p> <p>(イ) 全日本選手権又はこれに準ずる全国規模の大会（国民体育大会、全日本学生選手権等）において、優勝又は準優勝（二位）の実績を有する者（団体競技の場合、正選手として大会に出場した者）。</p> <p>※ 競技大会の規模や参加者数等によっては、特別選考の対象としないことがあります（一般選考での受験となります）。なお、特別選考の対象となったかどうかは、受験票送付時までに通知します。</p> |
|                  | 【特別選考Ⅳ】<br>民間企業勤務経験者特別選考     | <p>次の①と②の両方を満たす者</p> <p>① 中学校教員「理科」、「英語」、「技術」又は高等学校教員「理科（物理、化学、生物）」、「工業（機械、電気・電子、土木）」、「情報」、「英語」のいずれかに出願する者。</p> <p>② 現に法人格を有する民間企業等（私立学校、学習塾、予備校等を除く。）に正規職員として勤務しており、志望する教科（科目）に関する専門分野の勤務経験（正規職員に限る。）が令和3年3月31日までに3年以上ある者のうち、特に教育委員会が認める者。ただし、休職期間等、勤務の実績がない期間は含まない。</p>   |
|                  | 【特別選考Ⅴ】<br>教職大学院修了予定者特別選考    | <p>次の(1)又は(2)を満たす者</p> <p>(1) 教職大学院3ヵ年課程の場合</p> <p>① 教職大学院3年次在学中の者で、令和3年3月31日までに修了見込みの者。</p> <p>② 教職大学院2年次在学中の者で、令和4年3月31日までに修了見込みの者。</p> <p>(2) 教職大学院2ヵ年課程の場合</p> <p>① 教職大学院2年次在学中の者で、令和3年3月31日までに修了見込みの者。</p> <p>② 教職大学院1年次在学中の者で、令和4年3月31日までに修了見込みの者。</p>  |
|                  | 【特別選考Ⅵ】<br>障がいのある人を対象とした特別選考 | <p>身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳のいずれかの交付を受けている者</p>   |

- (注)① 一般選考の【特例②～⑧】及び「特別選考Ⅰ～Ⅵ」のいずれの場合も、所定の申請書等及び証明書等の提出が必要です (P.9 参照)。なお、提出書類の内容が、特例申請要件及び特別選考受験資格要件を満たしていないと判断された場合は、「一般選考 (特例なし)」での受験となります。
- ② 特別選考は、Ⅰ～Ⅵのいずれか1つを選んで出願してください。
- ③ 「特別選考Ⅵ」で出願する者は、一般選考の【特例②～⑧】も合わせて出願できます。
- ④ 障がいのある人は、「特別選考Ⅵ」以外に、一般選考 (古賀 (古賀寛成館) 高等学校教員を含む。) 及び他の「特別選考」で受験することもできます。

### 3 選考区分別の試験の内容及び免除について

一般選考の特例及び特別選考においては、以下の表のとおり試験の一部を免除します。なお、試験の詳細については、P.5～で確認してください。

| 試験内容<br>選考区分   |   |               | 資格要件参照頁 | 第一次試験    |          |          |             |                  | 第二次試験    |          |                  |                  |                  |                  |
|----------------|---|---------------|---------|----------|----------|----------|-------------|------------------|----------|----------|------------------|------------------|------------------|------------------|
|                |   |               |         | 集団討<br>論 | 教職<br>教養 | 専門<br>教科 | 英語リス<br>ニング | 特別支<br>援専門<br>試験 | 実技<br>面接 | 個人<br>面接 | 模<br>擬<br>授<br>業 | 実<br>技<br>試<br>験 | 英<br>語<br>面<br>接 | 適<br>性<br>検<br>査 |
| 一般選考<br>(特例あり) | ② | 教職等経験者<br>現職者 | P.2     | ●        | 免除       | ●        | ●           | ●                | ●        | ●        | ●                | ●                | ●                | ●                |
|                | ③ | 講師等経験者        |         | ●        | 免除       | ●        | ●           | ●                | ●        | ●        | ●                | ●                | ●                | ●                |
|                | ④ | 国際貢献活動経験者等    |         | ●        | 免除       | ●        | ●           | ●                | ●        | ●        | ●                | ●                | ●                | ●                |
|                | ⑤ | 英語有資格者 A      | P.3     | ●        | ●        | ●        | ●           | ●                | ●        | ●        | ●                | ●                | ●                | ●                |
|                | ⑥ | 英語有資格者 B      |         | ●        | ●        | 免除       | ●           | ●                | ●        | ●        | ●                | ●                | ●                | ●                |
|                | ⑦ | 英語有資格者 C      |         | ●        | ●        | 免除       | ●           | ●                | ●        | ●        | ●                | ●                | ●                | ●                |
|                | ⑧ | 第一次試験合格者      | 免除      |          |          |          |             | ●                | ●        | ●        | ●                | ●                | ●                |                  |
| 特別選考           | Ⅰ | 現職教員          | ●       | 免除       |          |          |             |                  | ●        | 免除       |                  |                  |                  |                  |
|                | Ⅱ | 元県内正規教員       | ●       | 免除       |          |          |             |                  | ●        | ●        | 免除               |                  |                  |                  |
|                | Ⅲ | スポーツ成績優秀者     | ●       | 免除       | ●        | ●        | ●           | ●                | ●        | ●        | ●                | ●                | ●                | ●                |
|                | Ⅳ | 民間企業勤務経験者     | 免除      |          |          |          |             | ●                | ●        | ●        | ●                | ●                | ●                | ●                |
|                | Ⅴ | 教職大学院修了予定者    | ●       | 免除       |          |          |             |                  | ●        | ●        | ●                | ●                | ●                | ●                |
|                | Ⅵ | 障がいのある人 ※4    | ●       | ●        | ●        | ●        | ●           | ●                | ●        | ●        | ●                | ●                | ●                | ●                |

- ※1 「専門教科」試験内の「英語リスニングテスト」及び「英語に関する試験」を免除します。
- ※2 「実技試験」のうち、「英会話実技」を免除します。
- ※3 小学校教員受験者に限り、第二次試験において、「水泳実技」、「音楽実技」及び「体育実技」を免除します。
- ※4 ・試験内容は「一般選考」と同様ですが、受験に際して配慮を必要とする場合は、点字、手話等、障がいの程度に応じて対応します。  
・点字による受験を希望する場合は、志願書等の提出前にお問い合わせください。

<重複可能な特例の組合せ>

- ・英語有資格者特例を希望する者は、併せて教職等経験者特例を希望することができます。
- ・小学校教員受験者で、第一次試験合格者特例を希望する者は、併せて教職等経験者特例を希望することができます。

## 4 点数加算について

次の各試験区分において、特定の資格・免許等を有し、点数加算を希望する者には第一次試験の専門教科の得点に15点の加算をします。

| 試験区分      | 加算要件  |
|-----------|---|
| 小 学 校 教 員 | 次のア～ウのいずれかに該当する者<br>ア 中学校教諭（英語）免許状所有者<br>イ 高等学校教諭（英語）免許状所有者<br>ウ 実用英語技能検定準1級程度以上合格者 ※ |
| 養 護 教 員   | 看護師免許所有者  |

※ 実用英語技能検定準1級程度以上合格者には、以下の①～③の得点取得者及び有資格者を含みます。

- ① TOEIC 730点以上取得者  
(平成30年4月1日以降に取得したスコアに限る。)
- ② TOEFL PBT550点以上 又は iBT80点以上取得者  
(平成30年4月1日以降に取得したスコアに限る。)
- ③ 上記①～②と同等の資格を有する者の中で特に教育委員会が認める者

## 5 第一次試験

第一次試験は、以下のとおり実施します。なお、試験会場については、受験票でお知らせします。また、一般選考の特例及び特別選考における試験の免除については、P.4を参照してください。

### (1) 試験内容

| 実施日                         | 7月11日(土)         |             | 7月12日(日)                  |                     |                 |             |                                 |         |
|-----------------------------|------------------|-------------|---------------------------|---------------------|-----------------|-------------|---------------------------------|---------|
| 選考区分                        | 一般選考<br>特別選考V、VI |             | 一般選考<br>特別選考V、VI          |                     |                 |             | 特別選考I<br>(福岡会場のみ)<br>特別選考II、III |         |
| 受付時間                        | 受験票で指定           |             | 午前8時30分～9時(特別選考Vは受験票で指定。) |                     |                 |             |                                 | 受験票で指定  |
| 試験内容                        | 集団討論             | 実技試験        | 午前                        |                     | 午後              |             |                                 | 集団討論    |
|                             |                  |             | 専門教科<br>※1<br>(択一式及び記述式)  | 教職教養<br>※4<br>(択一式) | 実技試験            | 集団討論        | 英語リスニング<br>(択一式)                |         |
| 試験区分                        |                  |             |                           |                     |                 |             |                                 |         |
| 小 学 校 教 員                   | ●                |             | ●                         | ●                   |                 |             |                                 | ●       |
| 評価区分・配点                     | (A・B・C)          |             | 150点                      | 50点                 |                 |             |                                 | (A・B・C) |
| 中 学 校 教 員                   | ●<br>(保健体育除く)    | ●<br>(保健体育) | ●                         | ●                   | ●<br>(音楽、美術)    | ●<br>(保健体育) | ●<br>(英語)                       | ●       |
| 評価区分・配点                     | (A・B・C)          | 100点        | 150点※2                    | 50点                 | 100点            | (A・B・C)     | 50点                             | (A・B・C) |
| 高 等 学 校 教 員<br>(組合立高等学校を含む) | ●<br>(保健体育除く)    | ●<br>(保健体育) | ●                         | ●                   | ●<br>(音楽、美術、書道) | ●<br>(保健体育) | ●<br>(英語)                       | ●       |
| 評価区分・配点                     | (A・B・C)          | 100点        | 150点※3                    | 50点                 | 100点            | (A・B・C)     | 50点                             | (A・B・C) |
| 特別支援学校教員<br>(小学部)           | ●                |             | ●                         | ●                   |                 |             | ●                               | ●       |
| 評価区分・配点                     | (A・B・C)          |             | 140点                      | 50点                 |                 |             | 100点                            | (A・B・C) |
| 特別支援学校教員<br>(中学部)           | ●                |             | ●                         | ●                   |                 |             | ●                               | ●       |
| 評価区分・配点                     | (A・B・C)          |             | 150点※2                    | 50点                 |                 |             | 100点                            | (A・B・C) |
| 特別支援学校教員<br>(高等部)           | ●                |             | ●                         | ●                   |                 |             | ●                               | ●       |
| 評価区分・配点                     | (A・B・C)          |             | 150点※3                    | 50点                 |                 |             | 100点                            | (A・B・C) |
| 養 護 教 員                     | ●                |             | ●                         | ●                   |                 |             |                                 | ●       |
| 評価区分・配点                     | (A・B・C)          |             | 150点                      | 50点                 |                 |             |                                 | (A・B・C) |
| 栄 養 教 員                     | ●                |             | ●                         | ●                   |                 |             |                                 | ●       |
| 評価区分・配点                     | (A・B・C)          |             | 150点                      | 50点                 |                 |             |                                 | (A・B・C) |

※1 専門教科試験は、教科(科目)に関することを出題します。

・小学校教員の専門教科試験内で、英語リスニングテストを実施します。

・特別支援学校教員の専門教科試験は、各部に対応する校種、教科(科目)と同一の試験内容です。

※2 保健体育、音楽及び美術は50点、英語は100点です。

※3 保健体育、音楽、美術及び書道は50点、英語は100点です。

※4 教職教養は、教育原理、教育心理、教育法規等及び一般教養から出題します。

(2) 評価の観点

- ア 集団討論  
コミュニケーション能力、協調性、積極性、態度、表現力、教養等
- イ 教職教養  
教員として必要な教養知識が習得できているか。
- ウ 専門教科  
教員として必要な教科科目の基礎知識や専門的知識を身に付けているか。
- エ 英語リスニングテスト  
指導する上で必要なリスニング能力を身に付けているか。
- オ 特別支援専門  
特別支援教育に関する基礎知識や専門的知識を身に付けているか。
- カ 実技試験  
教科等を指導する上で必要な技能等を理解し、身に付けているか。

(3) 選考方法（高等学校教員については、福岡県立高等学校教員のみ。）

全選考区分、教科（科目）において、免除される試験内容については、一定程度の水準に達している者とみなす。

ア 小学校教員

(ア) 小学校教員（一般）

集団討論がA評価で、教職教養及び専門教科の得点が一定程度の水準に達している者を第一次試験合格者とする。

集団討論がB評価で、教職教養の得点が一定程度の水準に達している者について、専門教科の得点が上位の者から第一次試験合格者とする。

(イ) 小学校教員（英語有資格者）

集団討論がA評価で、教職教養及び専門教科の得点が一定程度の水準に達している者を第一次試験合格者とする。

集団討論がB評価で、教職教養の得点が一定程度の水準に達している者について、専門教科の得点が上位の者から第一次試験合格者とする。

イ 中学校及び高等学校教員（国語、社会、数学、理科、技術、家庭、地理歴史、公民、農業、工業、商業、情報）、養護教員、栄養教員

集団討論がA評価で、教職教養及び専門教科の得点が一定程度の水準に達している者を第一次試験合格者とする。

集団討論がB評価で、教職教養の得点が一定程度の水準に達している者について、専門教科の得点が上位の者から第一次試験合格者とする。

ウ 中学校及び高等学校教員（保健体育、音楽、美術、書道）

集団討論がA評価で、教職教養、専門教科及び実技試験の得点が一定程度の水準に達している者を第一次試験合格者とする。

集団討論がB評価で、教職教養及び実技試験の得点が一定程度の水準に達している者について、専門教科及び実技試験の合計得点が上位の者から第一次試験合格者とする。

エ 中学校及び高等学校教員（英語）

(ア) 有資格者の特例の対象者以外の受験者

集団討論がA評価で、教職教養、専門教科及びリスニングテストの得点が一定程度の水準に達している者を第一次試験合格者とする。

集団討論がB評価で、教職教養及びリスニングテストの得点が一定程度の水準に達している者について、専門教科及びリスニングテストの合計得点が上位の者から第一次試験合格者とする。

(イ) 有資格者の特例の対象者

集団討論がB評価以上であり、かつ、教職教養の得点が一定程度の水準に達している者を第一次試験合格者とする。

オ 特別支援学校教員（小学部、中学部、高等部）

集団討論がA評価で、教職教養、専門教科及び特別支援専門の得点が一定程度の水準に達している者を第一次試験合格者とする。

集団討論がB評価で、教職教養及び専門教科の得点が一定程度の水準に達している者について、特別支援専門の得点が上位の者から第一次試験合格者とする。

## 6 第二次試験

第二次試験は、第一次試験の合格者及び免除者を対象に以下のとおり実施します。日程等を含めた第二次試験の詳細は、第一次試験の結果通知時にお知らせします。

### (1) 試験内容

| 試験内容                    | 模擬授業      | 個人面接<br>※1  | 英語面接<br>(英語受験者のみ) | 実技試験                       | 適性検査   |
|-------------------------|-----------|-------------|-------------------|----------------------------|--------|
| 試験区分<br>評価区分            | (A・B・C・D) | (A・B・C・D・E) | (A・B・C・D・E)       | (A・B・C・D)                  | 評価区分なし |
| 小学校教員                   | ●         | ●           | —                 | ●<br>(音楽、英会話、<br>体育、水泳) ※2 | ●      |
| 中学校教員                   | ●         | ●           | ●                 | ●<br>※3                    | ●      |
| 高等学校教員<br>(組合立高等学校を含む。) | ●         | ●           | ●                 | ●<br>※4                    | ●      |
| 特別支援学校教員                | ●         | ●           | —                 | —                          | ●      |
| 養護教員                    | —         | ●           | —                 | ●<br>※5                    | ●      |
| 栄養教員                    | ●         | ●           | —                 | —                          | ●      |

(注) 一般選考の【特例③、④、⑤、⑥】及び[特別選考Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ]で受験する者は、第二次試験の一部を免除します。免除される試験については、P.4を参照してください。

※1 個人面接は、模擬授業に引き続き行います(養護教員を除く。)

※2 小学校教員の音楽実技については、小学校第4学年から第6学年までの歌唱共通教材の中から事前に指定する3曲のうち1曲を受験者が選択し、演奏しながら歌唱することとします(楽譜は各自持参すること)。

・小学校教員の英会話実技については、実用英語技能検定2級程度の実施します。

・小学校教員の体育実技については、ボール運動(バスケットボール)を実施します。

・小学校教員の水泳実技の泳法については、クロール又は平泳ぎとします。

※3 中学校教員の実技試験については、理科、技術、家庭及び保健体育のみ実施します。

※4 高等学校教員の実技試験については、理科、保健体育、家庭、農業及び工業のみ実施します。

※5 養護教員の実技試験については、救急措置、健康診断、保健指導及び健康相談の中から、試験当日に指定します。

### (2) 評価の観点

- ア 模擬授業  
話し方、指導力、説得力、質問等への対応、教員としての資質や意欲等
- イ 個人面接  
態度、表現力、コミュニケーション能力、積極性等
- ウ 英語面接  
英会話能力、応答の適切さ、積極性等
- エ 実技試験  
教科等を指導する上で必要な技能等を理解し、身に付けているか。
- オ 養護実技  
養護教員としての基本的な技能等を理解し、身に付けているか。

### (3) 選考方法(高等学校教員については、福岡県立高等学校教員のみ。)

全選考区分、教科(科目)において、免除される試験内容については、一定程度の水準に達している者とみなします。

ア 小学校教員、中学校及び高等学校教員(理科、保健体育、技術、家庭、農業、工業)、養護教員  
模擬授業(養護教員を除く。)及び実技試験がC以上の者の中から、個人面接による人物評価を重視し、各試験内容の評価を総合的に判断して選考する。なお、選考に当たっては、適性検査の結果、第一次試験の評価及び志願書の記載事項を考慮するものとする。

イ 中学校及び高等学校教員(国語、社会、数学、地理歴史、公民、音楽、美術、書道、商業、情報)、特別支援学校教員(小学部、中学部、高等部)、栄養教員

模擬授業がC以上の者の中から、個人面接による人物評価を重視し、各試験内容の評価を総合的に判断して選考する。

なお、選考に当たっては、適性検査の結果、第一次試験の評価及び志願書の記載事項を考慮するものとする。

ウ 中学校及び高等学校教員(英語)

模擬授業がC以上の者の中から、個人面接による人物評価及び英語面接による英語力の評価を重視し、各試験内容の評価を総合的に判断して選考する。なお、選考に当たっては、適性検査の結果、第一次試験の評価及び志願書の記載事項を考慮するものとする。

## 7 出願手続について

### (1) 受付期間

5月14日(木)～5月29日(金) <5月29日(金)の消印まで有効> 持参不可

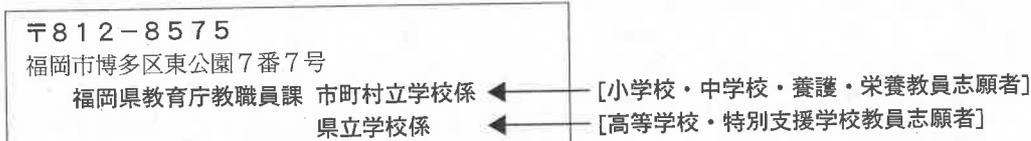
※ 現職教員特別選考(県外実施分)のみ5月14日(木)～9月25日(金) <9月25日(金)の消印まで有効> 持参不可

### (2) 提出方法及び提出先等

#### ア 提出方法

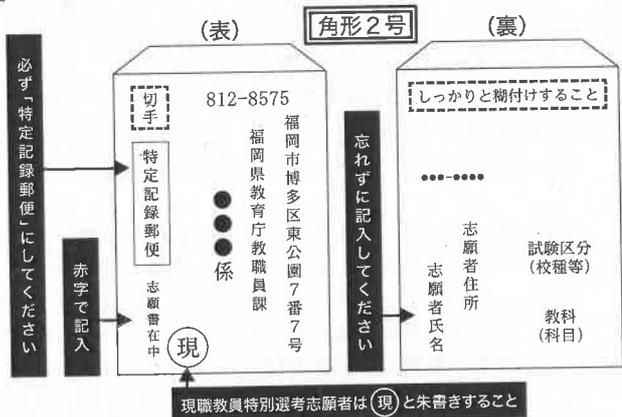
- ① 志願書等は、「特定記録郵便」での郵送のみ受け付けます。
- ② 受付期間最終日翌日以降の消印のものは、いかなる理由があっても受け付けません。
- ③ 提出書類が届いているかどうか等の問い合わせには応じかねます。

#### イ 提出先



※中高併願者は、第1希望の担当係に提出してください。

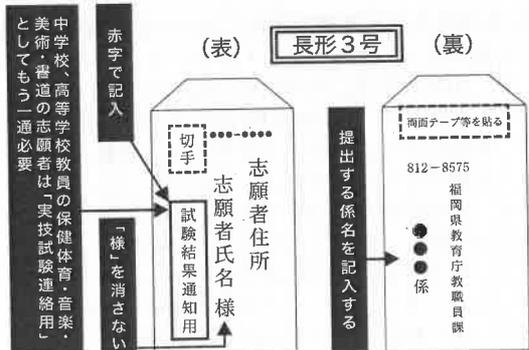
- ・封筒の表の左下に「志願書在中」と朱書きしてください。また、現職教員特別選考を希望する者は併せて「現」と朱書きしてください。
- ・封筒の裏の左下に志願者の住所・氏名を、右下に志願する試験区分(校種等)、教科(科目)を明記してください。なお、中高併願及び中小併願をする者は、第1希望の試験区分を明記してください。



### (3) 提出書類

#### ア 共通の提出書類

| 提出書類  | 注意事項  |
|---|---|
| ① 志願書<br>(写真票・受験票)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要事項をもれなく記入してください。※ 特に志願書裏面の自署欄が未記入の場合は受付できません。</li> <li>・「写真貼付欄」2か所に同一の写真を糊付けしてください。</li> <li>・写真は、出願前6か月以内に撮影した「[縦4.5cm×横3.5cm]パスポート用証明写真サイズ、上半身、無帽、正面向き、カラー」のもので、裏面に、氏名、試験区分(校種等)及び教科(科目)を記入してから貼ってください。</li> <li>・郵便はがき(受験票)の所定の場所に、63円切手を貼ってください。</li> <li>・職歴欄が足りない場合は、福岡県教育委員会のホームページから、「様式1」職歴欄追加用紙をダウンロードして使用してください。(https://www.pref.fukuoka.lg.jp/「職員採用」のページ)</li> </ul> |
| ② 志願者登録カード  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「志願者登録カード記入要領」P.11～を参照してください。</li> </ul>  |
| ③ 返信用封筒 1通<br>(試験結果通知用)<br><br>※ 中学校及び高等学校の保健体育、音楽、美術、書道の志願者は2通必要です。<br>(試験結果通知用、実技試験連絡用) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「長形3号」に、94円切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記してください。</li> <li>・封筒の表の左下に「試験結果通知用」(2通必要な人は、もう1通に「実技試験連絡用」)と朱書きしてください。</li> <li>・封筒の裏の左下に、提出する係名等を記入してください。</li> <li>・糊付き封筒又は開封口に両面テープ等を貼り付けた封筒を提出してください。</li> </ul>   |



イ 特例申請及び特別選考出願に係る提出書類

| 選考区分           |              | 提出書類   |
|----------------|--------------|--|
| 一般選考<br>(特例あり) | ④ 現職者        | ○[様式2]教職等経験者を対象とした一般選考の特例申請書※以下[様式2]とする。<br>○[様式2]   |
|                | ⑤ 教職等経験者     | ○教職経験を証明する書類(辞令の写し(紛失した場合は在職証明書の原本)。詳細は[様式2]の注意事項参照。)  |
|                | ⑥ 国際貢献活動経験者等 | ○[様式2]<br>○派遣経験を証明する書類(委嘱状等の写し。詳細は「様式2」の注意事項参照。)   |
|                | ⑦ 英語有資格者A    | ○特例要件を証明する書類の写し(英検合格証、公開テスト公式認定証等)   |
|                | ⑧ 英語有資格者B    | ※ 書類の原本を第一次試験の集団討論受付時に提示してください。提示がない場合、特例は受けられません。   |
|                | ⑨ 英語有資格者C    |  |
|                | ⑩ 第一次試験合格者   | ○令和2年度福岡県公立学校採用候補者選考試験第一次試験結果通知書の写し  |
|                | ⑪ 現職教員       | ○[様式3]現職教員を対象とした特別選考申請書  |
| 特別選考           | ⑫ 元県内正規教員    | ○[様式4]元県内正規教員を対象とした特別選考申請書   |
|                | ⑬ スポーツ成績優秀者  | ○競技会の主催者等が発行する証明書又は資格を証明する書類(国際的規模の大会の場合は出場したことが確認できるもの、全国規模の大会の場合はその成績が確認できるもの)の写し<br>※ 書類の原本を第一次試験の集団討論受付時に提示してください。提示がない場合、特例は受けられません。<br>○競技会の概要が分かる書類の写し(例:開催要項等)<br>○[団体競技等の場合]正選手として出場したことが分かる書類の写し |
|                | ⑭ 民間企業勤務経験者  | ○[様式5]民間企業勤務経験者を対象とした特別選考申請書   |
|                | ⑮ 教職大学院修了予定者 | ○在学証明書   |
|                | ⑯ 障がいのある人    | ○[様式6]障がいのある人を対象とした特別選考申請書<br>○身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の写し<br>※ 手帳を第一次試験の集団討論受付時に、第一次試験合格者特例の対象者は、第二次試験の適性検査の受付時に提示してください。提示がない場合、一般選考での受験となります。  |
|                |              |  |

※ [様式2]~[様式6]は、福岡県のホームページ (<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/>)「職員採用」のページからダウンロードしてください。

ウ 点数加算に係る提出書類

| 試験区分  | 提出書類  |
|-------|---|
| 小学校教員 | ○点数加算の要件を証明する書類の写し(教員免許状、英検合格証等)<br>※ 書類の原本を第一次試験の集団討論受付時に提示してください。 |
| 養護教員  | ○看護師免許証の写し<br>※ 免許証の原本を第一次試験の集団討論受付時に提示してください。                      |

※ 原本の提示がない場合、点数加算は適用されません。

(4) 出願時の留意事項

ア 必要書類等に不備(記入漏れ、写真のサイズ違い・同一のものではない、封筒の規格違い、切手の金額不足等)や不足がある場合は、受付できません。

※ 必要書類等に不備や不足、記載内容に不明な点がある場合、志願書に記載された連絡先に下記の電話番号から問い合わせることがありますので、志願書には、確実に連絡がとれる連絡先を記入してください。

[市町村立学校係] 092-643-3892 [県立学校係] 092-643-3893

※ 上記の電話番号から着信履歴があった場合は、必ず折り返し電話をかけてください。

イ 志願書等の受付後の試験区分、教科(科目)、選考区分等の変更は認めません。

ウ 志願書等の受付後は、いかなる理由があっても提出書類は返却しません。

エ 記載事項に虚偽の申告等があった場合には、合格を取り消すことがあります。

オ 書類の写しを提出する場合は、大きさをA4判にそろえてください。なお、写しの右上に試験区分(校種等)、教科(科目)及び氏名を記入してください。

カ [特別選考VI]で出願する者のうち、受験に際して配慮を必要とする者は、点字、拡大文字や手話通訳等による受験、車椅子や拡大鏡の使用等、障がいの状況や程度に応じた対応をします。配慮を必要とする場合は、[様式6]の「受験の際の配慮事項」欄に記入してください。

キ 証明書等に記載された氏名と出願時点での氏名が異なる場合は、戸籍抄本を提出してください。

ク 以下の①、②の場合は、その旨を志願書等の提出先(P.8)に連絡してください。

① 連絡先を変更する場合又は諸事情により志願を取り下げる場合

② [特別選考VI]障がいのある人を対象とした特別選考に出願する者ではないが、身体の障がい、けがや妊娠等により、試験会場や実技試験等に特別な配慮を要する場合

(5) 受験票の交付等

志願書を受理した受験者には、受験番号や試験会場等を記載した受験票を、6月中旬に発送します(一次試験に実技試験がある者は、返信用封筒「実技試験連絡用」も併せて郵送します。)。7月3日(金)までに届かない場合は、志願書等の提出先まで、至急お問い合わせください。

## 8 試験結果の通知

### (1) 第一次試験結果の通知

第一次試験の結果は、8月上旬までに通知する予定です。

なお、小学校（英語有資格者）枠での受験者は、第一次試験の合格通知において第二次試験の採用枠を通知し、中学校と県立高等学校及び中学校と小学校（一般）の併願者のうち、第一次試験合格者については、第二次試験の受験校種を併せて通知します。

また、現職教員特別選考の関東会場受験者については、11月下旬に通知する予定です。

### (2) 第二次試験結果の通知

第二次試験の結果は、10月中旬に通知する予定です。

また、現職教員特別選考の関東会場受験者については、12月下旬に通知する予定です。

※ 第一次及び第二次試験の結果についての問い合わせには応じられません。なお、結果はホームページでも閲覧できます（ホームページ掲載開始日時等、詳しくは、試験当日に受験者にお知らせします。）。

### (3) 試験結果の開示について

第一次及び第二次試験で不合格となった者については、試験結果を通知する際、全員に各試験内容の得点及び評価を併せて通知します。

また、福岡県個人情報保護条例第24条の規定により、各試験の不合格通知を発送した日の翌日から1か月間に限り、受験者本人が受付場所において受験票を提示することにより、試験結果（上記通知と同じもの）を開示請求することができます。

※ 組合立高等学校教員を受験した者の試験結果の開示については、古賀高等学校組合教育委員会に問い合わせてください。

## 9 採用について

### (1) 採用候補者名簿登載

ア 第二次試験の合格者は、採用候補者名簿に登載されます。

イ 採用候補者名簿の有効期間は、令和4年3月31日までです。

ウ 小学校教員、中学校教員、高等学校教員及び特別支援学校教員を採用する場合において、日本国籍を有しない者については講師（任用の期限を付さない常勤講師）として採用します。

### (2) 採用できない場合

ア 採用日時点において有効な免許状を所有していない場合は、合格を取り消します。

イ 受験資格の要件（特例申請の要件を含む。）が満たされない場合には、採用できません。

ウ 教職大学院修了予定者特別選考による採用候補者名簿登載者で、教職大学院3ヵ年課程の在籍者のうち、教職大学院3年の者は令和3年3月31日までに、教職大学院2年の者は令和4年3月31日までに、課程を修了できなかった場合は採用できません。

エ 教職大学院修了予定者特別選考による採用候補者名簿登載者で、教職大学院2ヵ年課程の在籍者のうち、教職大学院2年の者は令和3年3月31日までに、教職大学院1年の者は令和4年3月31日までに、課程を修了できなかった場合は採用できません。

オ 教員としての適格性を欠く事実が明らかになった場合には、採用できません。

### (3) 配属先について

ア 小学校教員、中学校教員及び県立高等学校教員採用候補者名簿に登載された者は、義務教育学校、特別支援学校、県立の中学校又は中等教育学校に採用されることがあります。

イ 養護教員、栄養教員採用候補者名簿に登載された者は、小学校、中学校、高等学校の他、義務教育学校、特別支援学校、県立の中学校、中等教育学校又は社会教育施設に採用されることがあります。

ウ 特別支援学校教員採用候補者名簿に登載された者は、市立の特別支援学校に採用されることがあります。

エ 特別支援学校教員採用候補者名簿に登載された者は、受験した部とは異なる部に採用されることがあります。

オ [特別選考VI] により採用された者は、障がいの種類や程度を勘案して配属先を決定します。

### (4) 大学院修士課程等在籍者に対する特例

採用候補者名簿登載者のうち、大学院修士課程及び教職大学院への進学希望者又は在籍中の者で、受験教科の教員免許状所有者又は令和3年3月31日までに取得見込みの者であり、受験教科の専修免許状を令和5年3月31日（在籍中の者は令和4年3月31日）までに取得見込みの者については、本人の申請に基づく各教育委員会の許可により、名簿登載期間を最長2年（在籍中の者は1年）延長することができます。

なお、名簿登載期間を延長した者について、令和5年3月31日（在籍中の者は令和4年3月31日）までに受験教科の専修免許状が取得できない場合は、採用候補者名簿から削除します。

# 志 願 者 登 録 カ ー ド 記 入 要 領

## 【共通の注意事項】

- 1 志願書の記入事項と志願者登録カードの記入事項が異なる場合は、前者を優先するので注意すること。
- 2 このカードは、機械で読み取らせるので、記入要領に従って正確に記入すること。
- 3 HBの鉛筆又は0.5mmのシャープペンシルで濃く記入すること(ボールペン、万年筆は不可)。
- 4 用紙を折り曲げたり、汚したりしないこと。
- 5 漢字は楷書で、カナや数字は記入例に従って、正確に枠からはみ出さないように、かつ、枠いっぱいを使って記入すること。
- 6 訂正は消しゴムできれいに消して行うこと。
- 7 ※1、※2の欄には記入しないこと。

## 【各欄の記入要領】

- 1 受験校種、併願区分などの破線のある欄は、別に明記されていない限り、必ず該当する項目を1つ選び、破線をなぞって斜線を記入すること。※性別については、小学校又は保健体育(中・高)の志願者のみ記入すること。
- 2 コードの欄は、コード表(14～18ページ)により、所定の桁数の数字を記入すること(0も省略しないこと)。
- 3 日付の欄の元号は、コード表により1桁の数字を記入すること。(例:昭和→、平成→、令和→)  
日付の欄の年、月、日はそれぞれ2桁の数字を記入すること。  
(例:10年3月3日→)
- 4 カナ、漢字の欄は、左詰で記入すること。枠が余った場合は、空白のままとすること。枠が不足する場合は、所定の文字数を超える部分は記入しなくてよい。(例:マンション→
- 5 カナの欄は、記入例にあるカタカナで記入すること。記入例にない小さい「ヤ、ユ、ヨ、ツ」や「ヲ」は使用せず、大きい「ヤ、ユ、ヨ、ツ」又は「オ」とすること。また、濁音「」、半濁音「」は、カナと別に1文字とすること。ただし、長音「」は使用してよいこと。  
(例:にった→、みさを→、データ→
- 6 漢字の欄は、漢字、ひらがな又はカタカナを、楷書で正確に記入すること。  
また、ひらがな、カタカナは、1文字に濁音「」、半濁音「」も含めること。(例:が→の1文字)
- 7 別に明記されていない限り、全ての欄にもれなく記入すること。
- 8 全ての欄に記入したら、内容の誤りや記載もれがないか確認すること。

## 【氏名に関する欄の記入要領】

|             |   |
|-------------|---|
| 受 験 校 種     | 受験する試験区分に従って、該当する欄に斜線を記入すること。<br>特別支援学校志願者のうち、小学部は「小」に、中学部は「中」に、高等部は「高」に斜線を記入し、併せて、特別支援志願の「有」の欄に斜線を記入すること。<br>中学校と県立高等学校を併願する者及び中学校と小学校を併願する者は、第1希望の校種に斜線を記入すること。 |
| 教 科 科 目     | 受験する試験区分に従って、コード表(14ページ)により記入すること。<br>中学校と県立高等学校を併願する者及び中学校と小学校を併願する者は、第1希望の校種の教科科目コードを記入すること。  |
| 併 願 教 科 科 目 | 中学校と県立高等学校を併願する者は、第2希望の校種の教科科目をコード表(14ページ)により記入すること。中学校と小学校を併願する者は「0000」と記入すること。  |
| 特 別 支 援 志 願 | 特別支援学校の志願者は、「有」の欄に斜線を記入すること。<br>これ以外の者は、「無」の欄に必ず斜線を記入すること。  |
| 氏 名 (カナ)    | 左からカタカナで記入すること。なお、氏と名の間は、必ず1枠あけること。   |
| 氏 名 (漢字)    | 左から漢字で記入すること。なお、氏と名の間は、必ず1枠あけること。   |

【住所に関する欄の記入要領】

|        |  |
|--------|--|
| 市町村コード | 市町村（政令指定都市は区まで）をコード表（14ページ）により記入すること。福岡県外の市町村については、空白のままとすること。                       |
| 郵便番号   | 福岡県内外を問わず、ハイフンをはさんで7桁の数字を記入すること。   |
| 連絡先区分  | 現住所と連絡先が同一か。   |
| 連絡先    | 連絡先区分が「同」の場合は、空白のままとすること。<br>連絡先区分が「違」の場合は、連絡先の都道府県コード、市町村コード（福岡県内のみ）、郵便番号を必ず記入すること。 |

【学歴に関する欄の記入要領】

|           |   |
|-----------|---|
| 学校コード     | 卒業又は卒業見込みの最終学歴をコード表（15～16ページ）により記入すること。中退については、最終学歴から除くこと。<br>通信教育課程については、通信教育課程以外の学校を卒業している場合はそれを最終学歴とし、通信教育課程のみの場合は通信教育課程の学校を最終学歴とすること。 |
| 学科・専攻名    | 学科名又は専攻名等を、左詰で記入すること（略称でもよい）。   |
| 専門分野コード   | 地理歴史（歴史）及び保健体育の志願者については、コード表（17ページ）により記入すること。<br>ただし、特別支援学校の志願者については記入は不要であること。<br>その他の教科科目は、空白のままとすること。                                  |
| 卒業（見込）年月日 | 日付が不明な場合は、月末とすること。（例：3年3月？日→03.03.31）   |
| 高等学校所在地区分 | 卒業した高等学校の所在地が福岡県内か県外か、該当する欄に斜線を記入すること。  |

【免許・資格に関する欄の記入要領】

|             |   |
|-------------|---|
| 教育職員免許状コード  | 取得見込みの免許状を含めて、コード表（18ページ）により記入すること。受験に必要な免許状を主免許とし、それ以外の免許状については、2つまで副免許1、2の順に記入すること。なお、小中及び中高併願者は、必ず当該教科の免許状の双方を記入すること。副免許がない場合は、空白のままとすること。 |
| その他の資格免許コード | 取得済みの資格免許を、コード表（18ページ）により記入すること。<br>TOEIC又はTOEFLの資格を有する者は、TOEIC又はTOEFLの欄に取得した点数を左詰で3桁の数字で記入すること。<br>教育職員免許状以外の資格免許がない場合は、空白のままとすること。          |

【職歴に関する欄の記入要領】

|         |  |
|---------|--|
| 職歴コード   | 職歴の有無にかかわらず、コード表（18ページ）により必ず2桁の数字を記入すること。<br>（例：現に無職の場合で、過去に職歴がない場合→00）  |
| 職歴経験年数  | 職歴がある場合に、経験年（月）数を、それぞれ2桁の数字で記入すること。<br>（例：3年3か月間→03.03）<br>在職中の場合は、見込みを含めて令和3年3月31日までの職歴を記入すること。<br>職歴がない場合は、空白のままとすること。 |
| 福岡県職員番号 | 現に、又は過去に、福岡県の職員番号を有する者は、7桁の職員番号を記入すること。<br>福岡県の職員番号を有しない者は、空白のままとすること。   |
| 現勤務先名   | 現に勤務している者は、漢字で勤務先を記入すること（略称でもよい）。<br>現に勤務していない者は、空白のままとすること。   |
| 現職名     | 現に勤務している者は、漢字で職名を記入すること（略称でもよい）。<br>現に勤務していない者は、空白のままとすること。  |



# 登録カード記入用コード表

## 【教科科目コード】

ア (試験区分) 小学校、中学校、特別支援学校 (小学部・中学部)、養護教員、栄養教員

| 試験区分/教科科目      | コード  | 試験区分/教科科目 | コード  | 試験区分/教科科目 | コード  | 試験区分/教科科目 | コード  |
|----------------|------|-----------|------|-----------|------|-----------|------|
| 小学校(一般・英語有資格者) | 0000 | 中学校/数学    | 1300 | 中学校/音楽    | 1701 | 中学校/英語    | 2901 |
| 中学校/国語         | 1100 | 中学校/理科    | 1400 | 中学校/美術    | 1702 | 中学校/技術    | 4000 |
| 中学校/社会         | 1200 | 中学校/保健体育  | 1500 | 中学校/家庭    | 1800 | 養護教員      | 0000 |
|                |      |           |      |           |      | 栄養教員      | 1000 |

イ (試験区分) 高等学校、特別支援学校 (高等部)

| 試験区分/教科科目 | コード  | 試験区分/教科科目 | コード  | 試験区分/教科科目 | コード  | 試験区分/教科科目 | コード  |
|-----------|------|-----------|------|-----------|------|-----------|------|
| 国語        | 1100 | 理科(物理)    | 1401 | 美術        | 1702 | 工業(電気・電子) | 2003 |
| 地理歴史(歴史)  | 1211 | 理科(化学)    | 1402 | 書道        | 1704 | 工業(土木)    | 2007 |
| 地理歴史(地理)  | 1212 | 理科(生物)    | 1403 | 家庭        | 1800 | 商業        | 2100 |
| 公民        | 1220 | 保健体育      | 1500 | 農業        | 1900 | 情報        | 2700 |
| 数学        | 1300 | 音楽        | 1701 | 工業(機械)    | 2002 | 英語        | 2901 |

## 【都道府県コード】

| 関東地方以北 | コード | 関東地方以北 | コード | 中部近畿地方 | コード | 中国四国地方 | コード | 九州地方 | コード |
|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|------|-----|
| 北海道    | 01  | 千葉県    | 12  | 静岡県    | 22  | 島根県    | 32  | 長崎県  | 42  |
| 青森県    | 02  | 東京都    | 13  | 愛知県    | 23  | 岡山県    | 33  | 熊本県  | 43  |
| 岩手県    | 03  | 神奈川県   | 14  | 三重県    | 24  | 広島県    | 34  | 大分県  | 44  |
| 宮城県    | 04  | 中部近畿地方 | コード | 滋賀県    | 25  | 山口県    | 35  | 宮崎県  | 45  |
| 秋田県    | 05  | 新潟県    | 15  | 京都府    | 26  | 徳島県    | 36  | 鹿児島県 | 46  |
| 山形県    | 06  | 富山県    | 16  | 大阪府    | 27  | 香川県    | 37  | 沖縄県  | 47  |
| 福島県    | 07  | 石川県    | 17  | 兵庫県    | 28  | 愛媛県    | 38  | 外国   | コード |
| 茨城県    | 08  | 福井県    | 18  | 奈良県    | 29  | 高知県    | 39  | 外国   | 99  |
| 栃木県    | 09  | 山梨県    | 19  | 和歌山県   | 30  | 九州地方   | コード |      |     |
| 群馬県    | 10  | 長野県    | 20  | 中国四国地方 | コード | 福岡県    | 40  |      |     |
| 埼玉県    | 11  | 岐阜県    | 21  | 鳥取県    | 31  | 佐賀県    | 41  |      |     |

## 【市町村コード】

| 政令指定都市   | コード | 京築地区  | コード | 福岡地区  | コード | 北筑後地区 | コード | 筑豊地区 | コード |
|----------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|------|-----|
| 北九州市門司区  | 101 | みやこ町  | 625 | 宗像市   | 220 | 筑前町   | 447 | 添田町  | 602 |
| 北九州市若松区  | 103 | 吉富町   | 642 | 太宰府市  | 221 | 東峰村   | 448 | 糸田町  | 604 |
| 北九州市戸畑区  | 105 | 上毛町   | 646 | 古賀市   | 223 | 大刀洗町  | 503 | 川崎町  | 605 |
| 北九州市小倉北区 | 106 | 築上町   | 647 | 福津市   | 224 | 南筑後地区 | コード | 大任町  | 608 |
| 北九州市小倉南区 | 107 | 北九州地区 | コード | 糸島市   | 230 | 大牟田市  | 202 | 赤村   | 609 |
| 北九州市八幡東区 | 108 | 直方市   | 204 | 那珂川市  | 305 | 柳川市   | 207 | 福智町  | 610 |
| 北九州市八幡西区 | 109 | 中間市   | 215 | 宇美町   | 341 | 八女市   | 210 |      |     |
| 福岡市東区    | 131 | 宮若市   | 226 | 篠栗町   | 342 | 筑後市   | 211 |      |     |
| 福岡市博多区   | 132 | 芦屋町   | 381 | 志免町   | 343 | 大川市   | 212 |      |     |
| 福岡市中央区   | 133 | 水巻町   | 382 | 須恵町   | 344 | 大木町   | 522 |      |     |
| 福岡市南区    | 134 | 岡垣町   | 383 | 新宮町   | 345 | 広川町   | 544 |      |     |
| 福岡市西区    | 135 | 遠賀町   | 384 | 久山町   | 348 | みやま市  | 229 |      |     |
| 福岡市城南区   | 136 | 小竹町   | 401 | 粕屋町   | 349 | 筑豊地区  | コード |      |     |
| 福岡市早良区   | 137 | 鞍手町   | 402 | 北筑後地区 | コード | 飯塚市   | 205 |      |     |
| 京築地区     | コード | 福岡地区  | コード | 久留米市  | 203 | 田川市   | 206 |      |     |
| 行橋市      | 213 | 筑紫野市  | 217 | 小郡市   | 216 | 嘉麻市   | 227 |      |     |
| 豊前市      | 214 | 春日市   | 218 | うきは市  | 225 | 桂川町   | 421 |      |     |
| 苅田町      | 621 | 大野城市  | 219 | 朝倉市   | 228 | 香春町   | 601 |      |     |

※福岡県以外の市町村については記入不要です。

【学校コード (大学・短期大学等)】

| 国立大学     | コード   | 国立大学        | コード   | 私立大学 (関東以北) | コード   |
|----------|-------|-------------|-------|-------------|-------|
| 北海道大学    | 11001 | 琉球大学        | 11094 | 東京女子体育大学    | 13108 |
| 北海道教育大学  | 11002 | 兵庫教育大学      | 11062 | 東京造形大学      | 13110 |
| 弘前大学     | 11008 | 上越教育大学      | 11037 | 東京電機大学      | 13111 |
| 岩手大学     | 11009 | 鹿屋体育大学      | 11093 | 東京農業大学      | 13112 |
| 東北大学     | 11010 | その他の国立大学    | 11999 | 東京理科大学      | 13114 |
| 宮城教育大学   | 11011 | 公立大学        | コード   | 東邦大学        | 13115 |
| 秋田大学     | 11012 | 金沢美術工芸大学    | 12006 | 東洋大学        | 13117 |
| 山形大学     | 11013 | 都留文科大学      | 12007 | 二松学舎大学      | 13118 |
| 福島大学     | 11014 | 愛知県立芸術大学    | 12012 | 日本大学        | 13119 |
| 茨城大学     | 11015 | 京都市立芸術大学    | 12014 | 日本女子大学      | 13124 |
| 筑波大学     | 11016 | 京都府立大学      | 12015 | 日本女子体育大学    | 13125 |
| 宇都宮大学    | 11017 | 大阪府立大学      | 12019 | 日本体育大学      | 13126 |
| 群馬大学     | 11018 | 神戸市外国語大学    | 12020 | 法政大学        | 13129 |
| 埼玉大学     | 11019 | 県立広島大学      | 12058 | 武蔵野音楽大学     | 13133 |
| 千葉大学     | 11020 | 下関市立大学      | 12028 | 武蔵野美術大学     | 13135 |
| 東京大学     | 11021 | 高知県立大学      | 13375 | 明治大学        | 13136 |
| 東京外国語大学  | 11023 | 北九州大学       | 12030 | 明治学院大学      | 13137 |
| 東京学芸大学   | 11024 | 北九州市立大学     | 12047 | 明星大学        | 13139 |
| 東京農工大学   | 11026 | 福岡県立大学      | 12032 | 立教大学        | 13140 |
| 東京芸術大学   | 11027 | 福岡女子大学      | 12033 | 立正大学        | 13141 |
| 東京工業大学   | 11028 | 長崎県立大学      | 12034 | 和光大学        | 13142 |
| お茶の水女子大学 | 11031 | 県立長崎シーボルト大学 | 12046 | 早稲田大学       | 13143 |
| 電気通信大学   | 11032 | 熊本県立大学      | 12036 | 神奈川大学       | 13145 |
| 一橋大学     | 11033 | 山口県立大学      | 12027 | 関東学院大学      | 13147 |
| 横浜国立大学   | 11034 | その他の公立大学    | 12999 | 東京情報大学      | 13376 |
| 新潟大学     | 11035 | 私立大学 (関東以北) | コード   | 鎌倉女子大学      | 13335 |
| 富山大学     | 11038 | 酪農学園大学      | 13011 | 相模女子大学      | 13150 |
| 金沢大学     | 11040 | 東北福祉大学      | 13024 | フェリス学院大学    | 13155 |
| 福井大学     | 11041 | 流通経済大学      | 13032 | 津田塾大学       | 13096 |
| 山梨大学     | 11042 | 文教大学        | 13159 | 共立女子大学      | 13061 |
| 信州大学     | 11043 | 獨協大学        | 13333 | 工学院大学       | 13066 |
| 岐阜大学     | 11044 | 東京国際大学      | 13163 | 国際武道大学      | 13164 |
| 静岡大学     | 11045 | 東邦音楽大学      | 13043 | 多摩美術大学      | 13094 |
| 名古屋大学    | 11048 | 淑徳大学        | 13047 | 帝京科学大学      | 13377 |
| 愛知教育大学   | 11049 | 青山学院大学      | 13054 | 帝京平成大学      | 13378 |
| 三重大学     | 11051 | 亜細亜大学       | 13055 | 私立大学 (中部近畿) | コード   |
| 滋賀大学     | 11052 | 大妻女子大学      | 13057 | 長野大学        | 13172 |
| 京都大学     | 11054 | 学習院大学       | 13059 | 岐阜経済大学      | 13174 |
| 京都教育大学   | 11055 | 北里大学        | 13060 | 岐阜聖徳学園大学    | 13343 |
| 大阪大学     | 11057 | 国立音楽大学      | 13064 | 愛知大学        | 13178 |
| 大阪教育大学   | 11059 | 慶應義塾大学      | 13065 | 愛知学院大学      | 13180 |
| 神戸大学     | 11060 | 国学院大学       | 13067 | 中京大学        | 13188 |
| 奈良教育大学   | 11063 | 国土館大学       | 13069 | 至学館大学       | 13379 |
| 奈良女子大学   | 11064 | 駒沢大学        | 13070 | 同朋大学        | 13191 |
| 和歌山大学    | 11065 | 実践女子大学      | 13071 | 名古屋女子大学     | 13196 |
| 鳥取大学     | 11066 | 芝浦工業大学      | 13072 | 南山大学        | 13198 |
| 島根大学     | 11067 | 順天堂大学       | 13073 | 日本福祉大学      | 13199 |
| 岡山大学     | 11069 | 上智大学        | 13074 | 名城大学        | 13200 |
| 広島大学     | 11070 | 昭和女子大学      | 13076 | 皇學館大学       | 13201 |
| 山口大学     | 11071 | 女子栄養大学      | 13078 | 大谷大学        | 13202 |
| 徳島大学     | 11072 | 女子美術大学      | 13079 | 京都外国語大学     | 13203 |
| 鳴門教育大学   | 11073 | 成蹊大学        | 13082 | 京都産業大学      | 13205 |
| 香川大学     | 11074 | 専修大学        | 13087 | 京都女子大学      | 13206 |
| 愛媛大学     | 11076 | 創価大学        | 13088 | 京都光華女子大学    | 13344 |
| 高知大学     | 11077 | 大正大学        | 13089 | 京都橘大学       | 13361 |
| 福岡教育大学   | 11079 | 大東文化大学      | 13090 | 同志社大学       | 13211 |
| 九州大学     | 11081 | 拓殖大学        | 13092 | 同志社女子大学     | 13212 |
| 九州工業大学   | 11083 | 玉川大学        | 13093 | 花園大学        | 13214 |
| 佐賀大学     | 11084 | 中央大学        | 13095 | 佛教大学        | 13215 |
| 長崎大学     | 11086 | 東海大学        | 13098 | 立命館大学       | 13216 |
| 熊本大学     | 11087 | 東京音楽大学      | 13100 | 龍谷大学        | 13217 |
| 大分大学     | 11088 | 東京家政大学      | 13101 | 大阪音楽大学      | 13219 |
| 宮崎大学     | 11090 | 東京経済大学      | 13103 | 大阪学院大学      | 13220 |
| 鹿児島大学    | 11092 | 東京女子大学      | 13106 | 大阪経済大学      | 13221 |

| 私立大学 (中部近畿)  | コード   | 私立大学 (九州)      | コード   | 私立短期大学 (中部近畿) | コード   |
|--------------|-------|----------------|-------|---------------|-------|
| 大阪経済法科大学     | 13222 | 南九州大学          | 13322 | 松蔭女子学院短期大学    | 23319 |
| 大阪芸術大学       | 13223 | 鹿児島国際大学        | 13341 | 兵庫女子短期大学      | 23327 |
| 大阪工業大学       | 13224 | 尚綱大学           | 13318 | 武庫川女子短期大学     | 23329 |
| 大阪産業大学       | 13225 | 久留米工業大学        | 13298 | 奈良文化女子短期大学    | 23334 |
| 大阪体育大学       | 13229 | 活水女子大学         | 13314 | 私立短期大学 (中国四国) | コード   |
| 大阪大谷大学       | 13380 | 志學館大学          | 13342 | 作陽短期大学        | 23343 |
| 関西大学         | 13234 | 第一工業大学         | 13331 | 順正短期大学        | 23345 |
| 関西外国語大学      | 13236 | 近畿大学産業理工学部     | 13332 | 下関女子短期大学      | 23361 |
| 近畿大学         | 13237 | 筑紫女学園大学        | 13303 | 梅光学院大学女子短期大学部 | 23362 |
| 大阪国際大学       | 13381 | 福岡女学院大学        | 13310 | 山口芸術短期大学      | 23364 |
| 帝塚山学院大学      | 13242 | 日本文理大学         | 13321 | 山口短期大学        | 23365 |
| 阪南大学         | 13244 | 西南女学院大学        | 13336 | 四国女子大学短大部     | 23366 |
| 関西学院大学       | 13250 | 平成音楽大学         | 13385 | 瀬戸内短期大学       | 23446 |
| 甲南女子大学       | 13253 | 立命館アジア太平洋大学    | 13360 | 四国学院短期大学      | 23372 |
| 神戸学院大学       | 13255 | 鹿児島純心女子大学      | 13386 | 高松短期大学        | 23374 |
| 神戸女子大学       | 13257 | 私立大学           | コード   | 聖カタリナ女子短期大学   | 23377 |
| 神戸松蔭女子学院大学   | 13382 | その他の私立大学       | 13999 | 高知学園短期大学      | 23381 |
| 姫路獨協大学       | 13334 | 国公立短期大学        | コード   | 宇部短期大学        | 23360 |
| 武庫川女子大学      | 13264 | 九州大学医療技術短期大学部  | 21031 | 私立短期大学 (九州)   | コード   |
| 帝塚山大学        | 13266 | 福島県立津短期大学      | 22006 | 九州大谷短期大学      | 23384 |
| 天理大学         | 13267 | 尾道短期大学         | 22041 | 九州女子短期大学      | 23386 |
| 奈良大学         | 13268 | 広島農業短期大学       | 22043 | 九州造形短期大学      | 23387 |
| 高野山大学        | 13269 | 福岡県社会保育短期大学    | 22046 | 近畿大学女子短期大学    | 23391 |
| 桃山学院大学       | 13245 | 長崎県立女子短期大学     | 22050 | 久留米信愛女学院短期大学  | 23392 |
| 神戸国際大学       | 13350 | 大分県立芸術文化短期大学   | 22051 | 香蘭女子短期大学      | 23394 |
| 私立大学 (中国四国)  | コード   | 福山市立女子短期大学     | 22042 | 純真短期大学        | 23396 |
| 岡山理科大学       | 13271 | その他の国立短期大学 (部) | 21999 | 精華女子短期大学      | 23397 |
| くらしき作陽大学     | 13383 | その他の公立短期大学 (部) | 22999 | 西南女学院短期大学     | 23399 |
| ノートルダム清心女子大学 | 13275 | 私立短期大学 (関東以北)  | コード   | 筑紫女学園短期大学     | 23402 |
| 美作大学         | 13351 | 高崎短期大学         | 23444 | 中村学園短期大学      | 23403 |
| エリザベト音楽大学    | 13277 | 国学院大学栃木短期大学    | 23057 | 西日本短期大学       | 23404 |
| 広島経済大学       | 13278 | 千葉敬愛短期大学       | 23073 | 東筑紫短期大学       | 23405 |
| 広島修道大学       | 13280 | 尚美音楽短期大学       | 23445 | 産業医科大学医療技術短大  | 23395 |
| 広島文教女子大学     | 13283 | 千葉明德短期大学       | 23076 | 福岡女学院短期大学     | 23407 |
| 安田女子大学       | 13284 | 共立女子短期大学       | 23089 | 福岡女子短期大学      | 23408 |
| 徳山大学         | 13285 | 女子栄養短期大学       | 23104 | 佐賀女子短期大学      | 23409 |
| 東亜大学         | 13286 | 東京女子体育短期大学     | 23131 | 九州龍谷短期大学      | 23411 |
| 梅光学院大学       | 13287 | 東邦音楽短期大学       | 23138 | 活水女子短期大学      | 23412 |
| 四国大学         | 13328 | 日本女子体育短期大学     | 23146 | 純心女子短期大学      | 23414 |
| 徳島文理大学       | 13289 | 日本体育大学女子短大部    | 23149 | 長崎外国語短期大学     | 23418 |
| 四国学院大学       | 13290 | 富士短期大学         | 23151 | 長崎女子短期大学      | 23419 |
| 松山大学         | 13291 | 武蔵野音楽大学短大部     | 23155 | 熊本音楽短期大学      | 23421 |
| 私立大学 (九州)    | コード   | 武蔵野美術短期大学      | 23157 | 尚綱短期大学        | 23422 |
| 九州共立大学       | 13293 | 立教大学女子短大部      | 23162 | 熊本短期大学        | 23423 |
| 九州産業大学       | 13295 | 関東学院女子短期大学     | 23167 | 別府大学短大部       | 23429 |
| 九州女子大学       | 13296 | 昭和音楽短期大学       | 23171 | 長崎ウエスレヤン短期大学  | 23417 |
| 久留米大学        | 13297 | 洗足学園短期大学       | 23173 | 緑ヶ丘学園延岡短期大学   | 23431 |
| 西南学院大学       | 13300 | 私立短期大学 (中部近畿)  | コード   | 鹿児島純心女子短期大学   | 23434 |
| 第一経済大学       | 13301 | 聖徳学園女子短期大学     | 23206 | 鹿児島女子短期大学     | 23435 |
| 福岡経済大学       | 13357 | 中京短期大学         | 23208 | 鹿児島短期大学       | 23436 |
| 第一薬科大学       | 13302 | 愛知女子短期大学       | 23229 | 第一保育短期大学      | 23401 |
| 日本経済大学       | 13384 | 中京女子大学短大部      | 23230 | 九州女学院短期大学     | 23385 |
| 東和大学         | 13304 | 名古屋造形芸術短期大学    | 23240 | 帝京大学福岡短期大学    | 23447 |
| 中村学園大学       | 13305 | 瑞穂短期大学         | 23245 | 東九州短期大学       | 23448 |
| 西日本工業大学      | 13306 | 京都女子大学短期大学部    | 23260 | 私立短期大学        | コード   |
| 福岡大学         | 13307 | 光華女子短期大学       | 23263 | その他の短期大学 (部)  | 23999 |
| 福岡工業大学       | 13308 | 大阪薫英女子短期大学     | 23274 | その他の学校        | コード   |
| 九州国際大学       | 13294 | 大阪女子短期大学       | 23280 | 福岡教員養成所       | 75001 |
| 福岡国際大学       | 13352 | 大阪成蹊女子短期大学     | 23282 | 福岡県立看護専門学校    | 72005 |
| 西九州大学        | 13312 | 関西外国語短期大学      | 23287 | 美萩野保健衛生学院     | 71403 |
| 長崎総合科学大学     | 13329 | 関西女子短期大学       | 23289 | 外国の学校         | 99991 |
| 崇城大学         | 13345 | PL学園女子短期大学     | 23305 | 通信教育課程        | 99992 |
| 熊本学園大学       | 13356 | 神戸女子短期大学       | 23315 | 資格認定試験        | 99993 |
| 別府大学         | 13320 | 夙川学院短期大学       | 23318 | その他の学校        | 99999 |

【学部コード】

| 学部名    | コード | 学部名   | コード | 学部名    | コード | 学部名     | コード | 学部名     | コード |
|--------|-----|-------|-----|--------|-----|---------|-----|---------|-----|
| 文学部    | 101 | 社会学部  | 112 | 造形学部   | 124 | 芸術工学部   | 227 | 第一学群    | 351 |
| 法学部    | 102 | 教養学部  | 114 | 学校教育学部 | 134 | 九州工学部   | 229 | 第二学群    | 352 |
| 法文学部   | 103 | 外国語学部 | 115 | 理学部    | 201 | 情報工学部   | 230 | 第三学群    | 353 |
| 法経学部   | 104 | 教育学部  | 117 | 工学部    | 202 | 家政学部    | 301 | 体育専門学部  | 355 |
| 経済学部   | 105 | 学芸学部  | 118 | 理工学部   | 205 | 文家政学部   | 302 | 保健衛生学部  | 357 |
| 商学部    | 106 | 文理学部  | 119 | 農学部    | 206 | 体育学部    | 303 | 大学院博士課程 | 401 |
| 経営学部   | 107 | 音楽学部  | 120 | 園芸学部   | 214 | スポーツ科学部 | 310 | 大学院修士課程 | 402 |
| 政治経済学部 | 109 | 芸術学部  | 121 | 衛生看護学部 | 219 | 生活科学部   | 304 | 専攻科     | 403 |
| 人文学部   | 111 | 美術学部  | 123 | 総合科学部  | 222 | 保健学部    | 306 | その他の学部等 | 999 |

【専門分野コード】

ア 地理歴史(歴史)

| 専門分野 | コード |
|------|-----|
| 日本史  | 101 |
| 世界史  | 102 |

イ 保健体育

| 専門分野 | コード | 専門分野     | コード | 専門分野   | コード | 専門分野 | コード |
|------|-----|----------|-----|--------|-----|------|-----|
| 陸上   | 201 | レスリング    | 206 | バドミントン | 211 | ラグビー | 216 |
| 体操   | 202 | 剣道       | 207 | 卓球     | 212 | テニス  | 217 |
| ダンス  | 221 | バスケットボール | 208 | 野球     | 213 | 水泳   | 222 |
| 新体操  | 204 | ハンドボール   | 209 | ソフトボール | 214 | その他  | 299 |
| 柔道   | 205 | バレーボール   | 210 | サッカー   | 215 |      |     |

【学歴統計コード】

| 学歴統計区分               |               | コード | 学歴統計区分    |              | コード |
|----------------------|---------------|-----|-----------|--------------|-----|
| 国立大学の課程制の教育学部・学校教育学部 | 小学校(初等)教員養成課程 | 01  | 短期大学専攻科   |              | 09  |
|                      | 中学校(中等)教員養成課程 | 02  | 国立養護教諭養成所 |              | 10  |
|                      | その他の教員養成課程    | 03  | 指定教員養成機関  | 国立大学教育学部特別別科 | 11  |
| 国立大学の学科制の教育学部        |               | 04  |           | 上記以外         | 12  |
| 一般大学・学部              |               | 05  | 外国の学校     |              | 13  |
| 大学の短期大学部・短期大学        |               | 06  | その他の学校    |              | 14  |
| 大学院                  |               | 07  | 教員資格認定試験  |              | 15  |
| 大学専攻科                |               | 08  | 教職大学院     |              | 16  |

【元号コード】

| 元号 | コード |
|----|-----|
| 昭和 | 3   |
| 平成 | 4   |
| 令和 | 5   |

【教育職員免許状コード】

ア 小学校/中学校/養護教員/栄養教員/特別支援学校/その他

| 校種 (教科 (科目)) | 専 修    | 一 種    | 二 種    |
|--------------|--------|--------|--------|
| 小学校教諭        | 100000 | 100001 | 100002 |
| 中学校教諭 (国語)   | 211000 | 211001 | 211002 |
| 中学校教諭 (社会)   | 212000 | 212001 | 212002 |
| 中学校教諭 (数学)   | 213000 | 213001 | 213002 |
| 中学校教諭 (理科)   | 214000 | 214001 | 214002 |
| 中学校教諭 (保健体育) | 215000 | 215001 | 215002 |
| 中学校教諭 (音楽)   | 217010 | 217011 | 217012 |
| 中学校教諭 (美術)   | 217020 | 217021 | 217022 |
| 中学校教諭 (家庭)   | 218000 | 218001 | 218002 |
| 中学校教諭 (英語)   | 229010 | 229011 | 229012 |
| 中学校教諭 (技術)   | 240000 | 240001 | 240002 |
| 養護教諭         | 400000 | 400001 | 400002 |
| 盲学校教諭        | 500000 | 500001 | 500002 |
| 聾学校教諭        | 600000 | 600001 | 600002 |
| 養護学校教諭       | 700000 | 700001 | 700002 |
| 栄養教諭         | 910000 | 910001 | 910002 |
| 幼稚園教諭        | 800000 | 800001 | 800002 |
| その他          | 999990 | 999991 | 999992 |

※特別支援学校教諭免許状については教育領域ごとに、視覚障害は「盲学校教諭」、聴覚障害は「聾学校教諭」、知的障害、肢体不自由又は病弱は「養護学校教諭」の区分で記入してください。

イ 高等学校

| 校種 (教科 (科目))  | 専 修    | 一 種    |
|---------------|--------|--------|
| 高等学校教諭 (国語)   | 311000 | 311001 |
| 高等学校教諭 (社会)   | 312000 | 312001 |
| 高等学校教諭 (地理歴史) | 312100 | 312101 |
| 高等学校教諭 (公民)   | 312200 | 312201 |
| 高等学校教諭 (数学)   | 313000 | 313001 |
| 高等学校教諭 (理科)   | 314000 | 314001 |
| 高等学校教諭 (保健体育) | 315000 | 315001 |
| 高等学校教諭 (音楽)   | 317010 | 317011 |
| 高等学校教諭 (美術)   | 317020 | 317021 |
| 高等学校教諭 (書道)   | 317040 | 317041 |
| 高等学校教諭 (家庭)   | 318000 | 318001 |
| 高等学校教諭 (農業)   | 319000 | 319001 |
| 高等学校教諭 (工業)   | 320000 | 320001 |
| 高等学校教諭 (商業)   | 321000 | 321001 |
| 高等学校教諭 (水産)   | 322000 | 322001 |
| 高等学校教諭 (看護)   | 324000 | 324001 |
| 高等学校教諭 (英語)   | 329010 | 329011 |
| 高等学校教諭 (情報)   | 327000 | 327001 |
| 高等学校教諭 (福祉)   | 328000 | 328001 |
| その他           | 999990 | 999991 |

【その他の資格免許コード】

| 資格免許     | コード  | 資格免許           | コード  | 資格免許                      | コード  |
|----------|------|----------------|------|---------------------------|------|
| 保健師      | 0305 | 司書             | 1003 | 情報処理技術者 (システムアナリスト)       | 1101 |
| 看護師      | 0307 | 司書教諭           | 1002 | 情報処理技術者 (システム監査技術者)       | 1102 |
| 准看護師     | 0304 | 学芸員            | 1005 | 情報処理技術者 (プロジェクトマネージャ)     | 1103 |
| 理学療法士    | 0210 | 社会教育主事         | 1001 | 情報処理技術者 (アプリケーションエンジニア)   | 1104 |
| 管理栄養士    | 0203 | 実用英語技能検定 (一級)  | 1141 | 情報処理技術者 (システム運用管理エンジニア)   | 1105 |
| 栄養士      | 0204 | 実用英語技能検定 (準一級) | 1143 | 情報処理技術者 (プロダクションエンジニア)    | 1106 |
| 調理師      | 0401 | 実用英語技能検定 (二級)  | 1142 | 情報処理技術者 (ネットワークスペシャリスト)   | 1107 |
| 保育士      | 0001 | 情報処理技術者 (特種)   | 1121 | 情報処理技術者 (データベーススペシャリスト)   | 1108 |
| 建築士 (一級) | 1901 | 情報処理技術者 (一種)   | 1122 | 情報処理技術者 (上級システムアドミニストレータ) | 1109 |
|          |      | 情報処理技術者 (二種)   | 1123 |                           |      |

【職歴コード】

| 職                     | 歴           | コード     | 職                                 | 歴  | コード |
|-----------------------|-------------|---------|-----------------------------------|--|-----|
| 現に無職の場合               | 過去に職歴がない場合  | 00      | 現に正規の職員 (福岡県教育委員会に任命されている教職員を除く。) | 福岡県の正規の職員                                  | 44  |
|                       | 過去に職歴がある場合  | 01      |                                   | 福岡県以外の都道府県の正規の職員                           | 54  |
| 現に福岡県教育委員会に任命されている教職員 | 臨時又は期限付の教職員 | 県立学校    |                                   | 政令指定都市の正規の職員                               | 55  |
|                       |             | 市町村立学校  |                                   | 政令指定都市以外の市町村の正規の職員                         | 56  |
|                       | 正規の教職員      | 県立学校    |                                   | 国の正規の職員                                    | 64  |
|                       |             | 市町村立学校  |                                   | その他の正規の職員 (民間等を含む。)                        | 70  |
|                       |             | 上記以外の機関 |                                   | 現に臨時の職員 (福岡県教育委員会に任命されている教職員を除く。)(民間等を含む。) | 71  |



## 〈第一次試験会場へのアクセス〉

| 実 施 日                           | 会 場   |  |
|---------------------------------|---|--|
| <p>7月11日(土)</p> <p>7月12日(日)</p> | <p>福岡県立春日高等学校<br/>(TEL: 092-574-1511)<br/>春日市春日公園5丁目17</p> <p>交通機関<br/>JR大野城駅下車 約100m</p> <p>西鉄白木原駅下車 約700m</p>         |  |
|                                 | <p>福岡県立福岡高等学校<br/>(TEL: 092-651-4265)<br/>福岡市博多区堅粕1丁目29番1号</p> <p>交通機関<br/>JR吉塚駅下車 約1.5km</p> <p>地下鉄千代田県庁口駅下車 約450m</p> |  |

### 〈問い合わせ先〉

| 試験区分              | 問い合わせ先             | 電話番号           |
|-------------------|--------------------|----------------|
| 小学校・中学校・養護・栄養教員   | 福岡県教育庁教職員課 市町村立学校係 | (092)-643-3892 |
| 福岡県立高等学校・特別支援学校教員 | 福岡県教育庁教職員課 県立学校係   | (092)-643-3893 |
| 古賀(古賀竟成館)高等学校教員   | 古賀高等学校組合教育委員会      | (092)-942-1136 |

※ 試験の内容に関する問い合わせには応じられません。